

はじめに

本書はお客様のWi-Fi環境を利用して、無線センサのデータを当社クラウドにアップするIoTゲートウェイ機器を利用するクイックスタートガイドです。

詳細な情報が必要な際には、別紙「ご利用マニュアル」を参照ください。

1. 機器構成

下記の機器が同封されています。



無線センサ (ご要件次第)

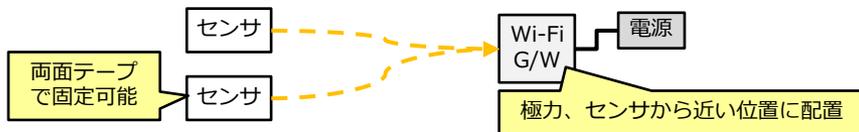


Wi-Fi版IoTゲートウェイ機器



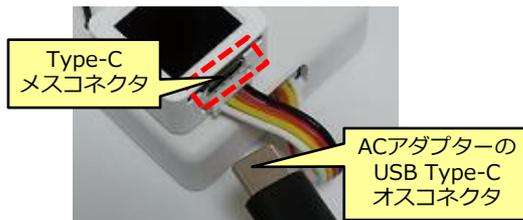
USB Type-C
ACアダプター

IoTゲートウェイ機器と無線センサの通信距離は、広い場所では見通し距離で約30m程度と言われますが、設置場所によって大きく変動します。極力、近い場所に設置できる事が望ましいです。



2. IoTゲートウェイ機器の電源ON

IoTゲートウェイ機器側面にあるUSB Type-Cメスコネクタに、ACアダプターのUSB Type-Cオスコネクタを接続してください。



ACアダプターのコンセント差込部分をコンセントに差すと、IoTゲートウェイ機器が起動し、小型画面に「FanBright IoT WiFi Gateway」と表示されます。

その後、次の画面に推移します。



3. Wi-Fi接続設定

画面1：センサ設定が表示されます。NGが全て「0」の場合、画面2に推移します。

画面2：「When setup WiFi, press the screen within 10 seconds.」と表示されたら、10秒以内に液晶画面(画面自体がボタンです)を押下してください。

画面3：ブラウザでWiFi設定を行う際のIPアドレスが表示されます。

【画面1】



【画面2】



【画面3】



その後、お手持ちのスマホかPCでWi-Fiクライアントの接続設定画面を開いていただき、SSID「IoTWiFiAP」と、当社から別途提示されるパスワードを設定し、IoTゲートウェイ機器の簡易Wi-Fi AP機能に接続してください。

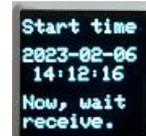


簡易Wi-Fi AP機能に接続した後、ブラウザで「http://192.168.4.1」に接続すると、左画面のようなWiFi設定画面に接続できます。



もし、左画面のような表示がされる場合、ブラウザで接続する為に「はい」を選択してください。

お客様環境のSSIDとパスワードを入力して「設定」ボタンを押下するとWi-Fi設定が保存されますので、次回起動では設定不要です。右のような画面が表示されたら準備完了です。



4. 無線センサからデータ受信

Wi-Fi設定を保存した状態、かつ、Wi-Fi接続できている状態で無線センサからデータを受信すると、小型画面には下記のように更新表示されます。



左画面の詳細は、利用マニュアルを参照ください。当社クラウドにもデータがアップされています。当社クラウド上のデータはブラウザで参照可能です。別途、当社から送付している「サービス仕様書」にWebアプリへの接続情報が記載されていますので、ご参照ください。